

開会 令和4年4月26日

閉会 令和4年4月26日

足利市教育委員会定例会

足利市教育委員会

令和4年第6回足利市教育委員会定例会会議録

足利市教育委員会 教育長 須藤 秀幸は、令和4年4月26日、令和4年第6回足利市教育委員会定例会を足利市役所に招集した。

- 1 出席委員は、次のとおりである。(3名)

教育長職務代理者

笠原 健一

教育委員

木村 知巳	松村 由紀
-------	-------

- 1 会議事件の説明に出席したのは、次のとおりである。

教育次長	岡田 和之	教育総務課長	石井 邦弘
生涯学習課長	齋藤 由美	市立図書館長	茂木 成一
学校管理課長	倉上 豊治	学校給食課長	清水 信博
文化課長	松葉 範幸	市立美術館長	片柳 孝夫
史跡足利学校所長	立野 公克	市民スポーツ課長	八代 浩守
国体推進課長	植木 勲	学校教育課長	岡部 陽一
総括主幹	腰高 浩		

- 1 本委員会の書記は、次のとおりである。

亀山 泰昭

- 1 傍聴者 1名

本日の会議日程

日程第1 会議録署名委員の指名について

日程第2 報告事項について

(教育総務課、生涯学習課、史跡足利学校事務所、学校教育課)

日程第3 議案第16号

令和5年度使用教科用図書の採択の基本方針について

開 会 午後1時26分

(4月1日付人事異動に伴う事務局職員の紹介あり *別紙)

笠原教育長職務代理者

ただいまから、第6回足利市教育委員会定例会を開会いたします。

本日は須藤教育長、照本委員がご都合により欠席です。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定に基づき、過半数の委員がご出席いただいておりますので、教育委員会の会議を開催いたします。

日程第1 会議録署名委員の指名について

木村委員 松村委員

以上のとおり指名することについて、異議なく了承される。

笠原教育長職務代理者

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、会議を非公開で行いたい案件があります。

日程第3「議案第16号 令和5年度使用教科用図書採択の基本方針について」は、意思形成過程の案件ですので、非公開として行いたいと思います。よろしいでしょうか。

以上のとおり、非公開で行うことについて、異議なく了承される。

笠原教育長職務代理者

日程第2 報告事項について、これを議題といたします。説明は、簡潔明瞭にお願いいたします。

(関係課長から「資料No.8 令和4年度足利学校アカデミーの開催について」まで資料説明)

笠原教育長職務代理者

ただいま報告されましたことについて、ご質問等がありましたらお願いしたいと思います。

木村委員

資料No.1の3ページ、子供たちの学校給食の件で質問です。アレルギー給食について、昨年度の事故件数ですとか、事故に至らない場合でも件数について、教えていただきたい。また、アレルギー給食の対象者が市内小中学校それぞれでどれくらいいるのか教えていただきたい。

もう1つ、市立美術館において、色々な企画展をしており、先日の長尾の刀剣についても大変好評だったと思います。私が個人的に思うのは、相田みつをさんは非常に有名ではないかと思えます。相田みつをさんをはじめ、足利出身の著名な方がいらっしゃいますので、そういった作家さんを使って足利市のPRができないかなという提案です。

学校給食課長

まず、1点目の昨年度のアレルギー事故の件数についてです。大きな事故に至りませんでした。いわゆる配食のところで誤食、誤配といいますか、配膳のところでミスをしてしまったという事案がありました。件数は7件ありました。アレルギー対応食の人数は、現在、令和4年度の最終集計をしているところですが、150名程度です。

木村委員

この150名という人数は、どのような管理の仕方をしているのでしょうか。学校単位で先生が管理しているのか、学校給食課で管理しているのか。

学校給食課長

アレルギー対応食の管理という視点で申し上げますと、学校、教育委員会、保護者の3者連携で管理をしていかないと誤食はなくならないし、安心安全な給食はできません。学校も学校管理課でも対象者のリストを持っています。

アレルギーを持つ児童生徒の保護者に献立を渡して、食べられないものをチェックしてもらっています。そういう意味で、学校、家庭、教育委員会の3者で共通理解をし、安全安心な給食を行い、管理しています。

木村委員

7件の配膳ミス等があったとのことですが、複数の学校に分散しているのか、1つの学校に集中しているのか、例えば、同じ教室で起きていることなのか、人的な問題なのか、教えてください。

学校給食課長

同じ学校に集中しているというわけではなく、分散して起きています。3年生までの低学年でのミスが多い状況です。

具体的に申し上げますと、基本的には配膳室に児童と先生が一緒に行って、「これがあなたのだよ。」という形で渡しておりますが、食べ始めるまでの間に、いたずらというわけではないと思いますが、ちょっとした入れ替えをしてしまったりだとか、食べ始める直前にズレてしまったという状況があります。教員も見ており誤食は防いでおりますが、結果的にはそのような事案がありましたので、先般も、事故防止研修会をオンラインで実施したところです。

市立美術館長

相田みつを展については、これまで特別展という位置づけで3回程実施してきました。いずれの特別展でも、市内外の多くの方から好評をいただき、成功裏に終了したところです。その後も、相田みつを美術館長のご理解をいただきながら、誰でも自由に参観できる特別展示室に常設展という形で一定期間、展示をしたことがありました。

その後、相田みつを美術館長との話し合いの中で、初期の目的はある程度達成したとの判断から、展示品を引き上げていただいております。今は、市民の機運の盛り上がりや相田みつを美術館長との話し合いの中で実施してきましようという話になっています。今後の推移を見守りながら、そういう時期が来ましたら検討していきたいと思っております。

木村委員

個人的なことですが、仕事の関係で都内のお客様にお土産ものを持っていくときに、必ず香雲堂さんの最中を使ったりしています。そこで、足利市＝相田みつをさんということをしてPRしていますが、知っている人がほとんどいませんでしたので、うまく足利市と相田みつをさんが繋がると市のPRにも強くなると思っております。意見です。

松村委員

これから一緒に考えていきたいという視点からの意見です。先日、長年、環境教育を実践している方との話の中で、日本は世界で3番目に農薬を多く使っている国だということを知りました。洗剤等の危険性についての話を聞いて、これから育っていく子供たちの食品の安全性について、私も考え始めたところです。今、アレルギーの話がありましたが、アレルギーになってしまった子供

たちが増えているのか、増えているとすると、食品によるものや環境によるものが大きいと聞いています。

学校給食においても、まだアレルギーになっていない子供たちでも、食品の添加物などについて考えながら、学校給食を推進していければと思っており、質問ではありませんが、これから、一緒に考えてほしいと思い発言しました。

学校給食課長

学校給食の食材については、まず、より安全で安価なものということで対応しています。添加物についても、なるべく使用しないことで考えています。

今年度の課題として、食材が高騰している中で対応を考えています。そのような中で、添加物を使用していないものを使っていくことになると、どうしても高値になってしまうこととなります。一方、そうは言っても成長期の児童生徒について、環境ホルモンというものも含めて、様々な視点で管理をしていかないといけないと思います。現状として、児童生徒数は減少しているものの、食物アレルギー対象者数は変わらない状況となっています。そういった関係性についても今後研究していきたいと思います。

笠原教育長職務代理者

資料2ページの中で、「各学年10時間を加え」とありますが、この10時間はどこから出てきたもののでしょうか。

学校教育課長

この「各学年10時間」は小学校1・2年生は生活科、3から6年生は総合的な学習の時間の授業時数の中から10時間を取って対応したものです。

笠原教育長職務代理者

授業時間数を増やしたわけではなく、振り替えて対応したのものでしょうか。

学校教育課長

はい。振り替えて対応したものです。

笠原教育長職務代理者

これは検討していただきたい事項です。資料1ページの「休止を行う」という表現、「内容に着目した」という表現に違和感があります。何かもう少し言い回し方を検討いただきたいと思います。

【令和4年度各種指導員等について

資料No.2】

(質 疑 な し)

【令和4年度足利市生涯学習奨励賞候補者の募集について

資料No.3】

(質 疑 な し)

【令和4～6年度生涯学習啓発キャッチコピーの募集について

資料No.4】

木村委員

募集要項にQRコードがついており、それを読み込んでみたら、誰でも応募できるようになっていました。こういうことはよいことだなと思いました。

こういったことをどんどん進めていけば、市民も参加しやすくなるし、皆さんの対応も非常に楽になると思いましたので、このような対応を増やしてほしいと思います。

【足利市青少年問題協議会委員の任命について

資料No.5】

(質 疑 な し)

【足利市少年指導運営協議会委員の委嘱について

資料No.6】

(質 疑 な し)

【足利市少年指導員の委嘱について

資料No.7】

(質 疑 な し)

【令和4年度足利学校アカデミーの開催について

資料No.8】

笠原教育長職務代理者

どの先生もどの講演も本当に素晴らしいものだと思います。50名という定員に限らず多くの方に聴いてほしいところですが、コロナ禍ということで各回50名という制約は仕方ないことと思います。

定員を増やすことで、開催ができなくなってしまうことも困ってしまうところですが、最終回の五味先生の講座だけでも、人数を増やすことを検討してほしいと思います。

史跡足利学校事務所長

最終回の五味先生の講座についてご指摘をいただきました。会場は90名の会場を確保しておりますが、感染症対策として50%程度の50名の定員としていますが、状況を見ながら検討したいと思います。

(資料説明に戻り、関係課長から「資料No.9 令和4年度足利市教科指導員の委嘱について」から「資料No.14 学校薬剤師の任命の変更について」まで説明)

【令和4年度足利市教科指導員の委嘱について

資料No.9】

(質 疑 な し)

【令和4年度足利市巡回相談員の委嘱について

資料No.10】

(質 疑 な し)

【令和4年度足利市教育支援委員会委員の任命について

資料No.11】

松村委員

任命する専門医師の人数ですが、昨年度よりも増えていると思います。何年か前は中心的役割をする先生がいましたが、その方が辞めてから人数が増えて

きました。増えることは有難いことですが、実際の教育支援委員会の相談の場では、全体を見る役割の医師がいる方が教育職員の現場の相談にも役に立つと思います。

医師の先生が忙しくて、役割分担することで医師の人数が増えている状況だとすると、相談する現場としては不安に感じるところがあります。

自分の子供が障がいを持っているのかどうか、どのような学校に入学できるのか、どのような指摘を受けるのか、不安になっている保護者と会っていただく方なので、やはり全体を理解した上で、中心となってやっていただける医師がいることが望ましいと思います。そのような力を入れていただける医師を中心とした形で進めていただきたいと思います。

学校教育課

松村委員のご指摘について、そのとおりだと思ったところです。中心となるべき先生方、その在り方について、現状を踏まえながら検討していきたいと思っています。

木村委員

資料に医師の年齢が入っていると、医師の構成がどのようなものか、ベテランなのかどうかということもわかると思います。

学校教育課

ご指摘について、改善していきたいと思っています。

【学校課題解決のための研究学校等の指定について

資料No.1 2】

(質 疑 な し)

【令和4年度足利市青少年国際交流事業の中止について

資料No.1 3】

(質 疑 な し)

【学校薬剤師の任命の変更について

資料No.1 4】

(質 疑 な し)

笠原教育長職務代理者

以上のことについて、報告として承ることといたします。

ここからは、先の決定のとおり、会議を非公開で進めます。「日程第3 議案第16号 令和5年度使用教科用図書の採択の基本方針について」を議題とします。

それでは、事務局の説明をお願いします。

日程第3 議案第16号
令和5年度使用教科用図書の採択の基本方針について

(非公開)

笠原教育長職務代理者

議案第16号について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

笠原教育長職務代理者

ご異議ないものと認め、原案のとおり決定いたします。それではこれをもって、第6回教育委員会定例会を閉会といたします。

閉会 午後2時32分